

2013 年度 第 6 回事務局会議まとめ

札幌エルプラザ 2 階打合せコーナー
泉・遠藤・工藤・工藤朱・篠原・森川（敬称略）

議題

- 1 社会貢献表彰受賞報告
- 2 浅野さんの川北小学校での学習状況の報告と今後について
- 3 全夜中研（奈良大会）の報告集と会報「きぼうNo.10」の発行について
- 4 その他
 - (1) 次回事務局会議の日程
 - (2) その他

1 について

財源についてはさておいて、目立たない活動を掘り起し、支援し、地道に社会に知らせ広げていく活動には意味があると感じた。又、福祉、教育・医療など色々な活動が広く東南アジア（ベトナムなど）とつながって行われていることには驚いた。

そして、遠友塾の活動の紹介は、会場でもとても好意的には拍手を持って迎えられたことはとても嬉しく感じられた。そこでもらってきた DVD のコピーを忘年会、クラス発表会で上映することとする。

なお、当日会場他で関本さんに会い、色々な情報や資料を得たことはとても有意義であった。

- ・「日本語教育」の教材と「社会」の教材を送ってもらえた。
- ・「義務教育等学習機会充実のための法」整備に向けた取り組みの関係での情報
 - (1) 法案整備に向けての超党派の議員連盟を立ち上げる予定になった。
 - (2) 議員の取りまとめ役が公明党の浮島議員から稲津議員（北海道選出）に引き継がれた。北海道で働きかけがしやすくなった。
 - (3) 11 月 17 日には文部省の初等教育課長も含めて役人の足立四中夜間学級への視察が行われた。

2 について

11 月 26 日（火）最終授業日で浅野さんの川北小学校へ通学しての授業は終了となった。今後については、再度、窓口交渉で要望を伝えることになるが、どういう中身にするのか準備を進めたい。それで、まずこれまでの学習状況を工藤事務局長にまとめてもらうことにした。

11 月 26 日には工藤夫妻が浅野さんの授業参観をすることができた。参観の感想として

- ・浅野さんのために特別に授業をつくっているのだから、担任の先生がとても大変なように感じた。そのせいもあるのか二学期はいろいろなクラスで授業が行われた。（1 学期は 1 クラスだけで行われた）
- ・授業の中の担任の指示に対する生徒の反応と、浅野さんの反応には時間差があったり、浅野さんがなかなかすぐには指示を理解できぬような様子が見られた。
- ・まだ 1 年生のせいかな生徒が授業中に立ち歩くのはびっくりしたが、浅野さんと生徒の間の交流はとてもほほえましく行われていた。浅野さんも全体としてはとても楽しかったと感想を述べていた。
- ・最後には修了証書も用意されており、浅野さんは嬉しそうにいただいていた。

3 について

会報「きぼうNo.10」について、これまでのとおり飯塚さんをお願いすることにして、1 月の会員向け発送（公開授業の記録誌も含めて）に間に合わせて全夜中研（奈良大会）の参加報告集も合わせて発行する。

4 について

- (1) 次回事務局会議は 12 月 17 日（火）18:30～、札幌エルプラザ 2 F 会議コーナー（18 人用）
- (2) ・来年 1 月に会員むけの発送を行う。
 - ・大阪の守口第二中学夜間学級が 40 周年を迎え、記念誌が届いた。
なお、この後守口第二中学は小中一貫校に統合されるとのこと。
 - ・横浜では 5 校の夜間中学校が 1 校に統合され、専任教諭も 1 名となっている。そこで市教委あてに意見書をあげてくれとの要望文書が来ている。
 - ・12 月 15 日、函館遠友塾が 5 周年の集いを開催することになり、工藤夫妻が出席の予定。なお祝電を打つことにする。